

食品表示ラベルの貼り間違い防止対策 チェックリスト

このリストは、食品表示ラベルの貼り間違い防止対策をカテゴリーごとに分類したものです。費用がかからず、事前準備も不要で、比較的簡単に実施できるSTEP1から始めるとよいでしょう。

特に「★オススメ」とされているものは、効果的でおすすめの対策です。ダブルチェックについて、1人作業の場合は、時間をあけて再度チェックするなど工夫して行いましょう。

STEP1

	カテゴリー	対策内容
<input type="checkbox"/>	作業場所	作業場所を整理整頓する ★オススメ
<input type="checkbox"/>		異なる製品が隣接して置かれた状態で作業しない
<input type="checkbox"/>		異なる製品は作業する時間帯を変える
<input type="checkbox"/>		種類別にラベルや商品の置き場所を固定する
<input type="checkbox"/>	背景	新商品を販売する時、従業員が異動 or 交代した時など変化があった時にミーティングを実施する
<input type="checkbox"/>		間違いやすい商品名は避ける
<input type="checkbox"/>	製品の取扱い	指差呼称（貼る前や確認の際に商品を指差して商品名等を声に出す） ★オススメ
<input type="checkbox"/>	その他	作業した担当者を明確にする

STEP2

	カテゴリー	対策内容
<input type="checkbox"/>	背景	従業員に対しヒヤリ・ハット事例をもとに危険性や食品表示の必要性について研修を実施する
<input type="checkbox"/>	チェック方法	貼る人とチェックする人を分ける（ダブルチェック） ★オススメ
<input type="checkbox"/>		発行したラベルは全て使い切る（余分なラベルを発行しない）

STEP3

	カテゴリー	対策内容
<input type="checkbox"/>	背景	無事故連続日数を掲示する
<input type="checkbox"/>	製品	ラベル、製品、トレー等の色や形を変えて特徴をもたせる
<input type="checkbox"/>		間違いやすい製品をリスト化する
<input type="checkbox"/>	チェック方法	アレルギー、消費期限等を一覧にしたチェックリストで確認する
<input type="checkbox"/>		製品画像写真で確認をする
<input type="checkbox"/>		バーコード管理システムを導入する
<input type="checkbox"/>		ラベルを発行後、枚数を数え記録する
<input type="checkbox"/>		ラベルを貼った製品の数を数え記録する
<input type="checkbox"/>		ラベルが余った又は足りない場合は原因を確認し、廃棄又は再発行した枚数を記録する